

NEWS RELEASE

報道関係者 各位

ニッケグループ社員への年頭挨拶

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、新たな決意をもって新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
新年の門出にあたり、ニッケグループの皆さんへ一言ご挨拶を申し上げます。

ニッケグループの2015年度は、NN120第2次中期計画の最終年度となりました。
各事業部門において収益向上のための諸施策、構造改革を着実に実行して頂き、
グループの皆さんの取組みに感謝いたします。

2016年度は、創立130年に向けて次の10年の姿を描く「RN130ビジョン」と
2017年度から始まる新中期計画への具体的な準備に取り組む年となります。
自分たちの強みは何か、将来の成長に必要なものは何か、をしっかりと議論し、
力強い成長戦略を描いていきましょう。課題を先送りせず、鬼手仏心、
「鬼の手に仏の心」をもって「決断」「実行」し、邁進してください。



さて、私たちを取り巻く環境を見ますと、急激な円安や、原料費の高騰など依然厳しい状況下であります。
このような厳しい環境の中で、世の中の変化を確実に捉え、ビジネスチャンスにつなげていかななくてはなりません。
世界が大きく変化している中での現状維持は、停滞もしくは後退を意味するものと心しておく必要があります。
誰も踏み出していない、気が付いていない未開の分野に目を向け、徹底したVOC活動を行うことで、顧客志向の価値のあるものを創造してください。
経営理念に謳っている「チャレンジ」とは、自ら「考え」「行動に示し」「変革していく」ということです。自助の精神を大いに発揮し、積極果敢に業務に取り組んでください。私も皆さんと共に難局を乗り切り、明るい未来を切り開いていく心意気を持って力を合わせていきます。

今年は申年であります。困難が「去る」、何事にも「勝る」、「縁(猿)起」の良い年になるとも言われています。申年の「猿が起こす」と書いて「えんぎ」です。皆さんにはエネルギーに満ちた精神をもって、困難に屈することなく、何事にも最大のチャンスととらえスピード感をもって進んでいってほしいと思います。

最後になりますが、ニッケグループが一丸となって、職制や部門にとらわれることなく、お互いにコミュニケーションを通じて考え、行動し、共に成長をしていきましょう。皆様とご家族のご健勝をお祈りし、本年2016年がニッケグループにとって次の飛躍に向けた年となるよう願って、私からの挨拶とさせていただきます。

ニッケグループ代表
ニッケ 取締役社長 佐藤光由**《本件に関する問い合わせ先》**ニッケ 総務法務広報室
室長 木村 純之
Tel : 06-6205-6601